

現場における保安力評価の活用と強化についての、シンポジウムの

ご案内

安全工学会では、経済産業省の委託事業も含め保安力評価を現場でどう生かすかに関する検討を行っております。現在までの検討の成果を踏まえ、下記の講演会を企画いたしました。

講演名：「現場保安力をいかにして強化するか」

～最近の産業安全の課題と現場保安力の強化～

最近の産業安全の課題として指摘される現場での保安力評価の視点、強化のための各事業所等で実施されている良好事例や災害情報の活用について紹介し、保安力強化のためになにをなすべきかを考えます。

開催日時：2014年11月6日(木) 13:00～17:00

開催場所：早稲田大学西早稲田キャンパス 55号館S棟2階第三会議室

参加費：20,000円(資料代・消費税込) 申込締切：2014年10月30日(木)

総合司会 <小川輝繁 横浜国立大学名誉教授

13:05～14:00 最近の産業安全問題と現場保安力の強化の考え方

<田村 昌三 東京大学名誉教授>

14:00～14:40 保安力の評価

<若倉 正英 安全工学会保安力向上センター長>

14:40～15:20 現場保安力強化のための良好事例集とその活用

<高木 伸夫 システム安全研究所長>

15:30～16:10 保安力強化のための災害情報の活用

<和田 有司 産業技術総合研究所安全科学研究部門 爆発利用・産業保安研究グループ長

<井田 敦之 災害情報センター主任研究員・事務局長>

パネルディスカッション

16:15～16:55 「現場保安力強化のためになにをなすべきか」

<コーディネーター> 小川輝繁 横浜国立大学名誉教授

共催：特定非営利活動法人安全工学会/特定非営利活動法人災害情報センター

※詳細につきましては、災害情報センターの案内ページをご覧ください。

<http://www.adic.waseda.ac.jp/adic/info/seminar2014/>
